

1. 企業概要

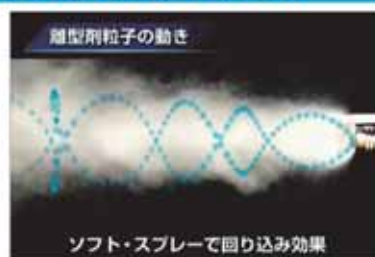
会社名	アオキカガクケンキュウシヨ (株)青木科学研究所	代表者名	代表取締役 青木 久治
事業内容	潤滑油の製造・販売	窓口担当	研究開発部 清水 俊明
主要製品	ダイカスト用油性離型剤・水溶性離型剤、自動車用エンジン油	U R L	http://lubrolene.co.jp/
所在地	〒106-6134 東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森ビル34F(本社) 〒367-0117 埼玉県児玉郡美里町白石620(工場・研究所)		
国内事業所	東京都港区六本木(本社)、埼玉県児玉郡美里町白石(工場)、愛知県豊田市若林西町(営業所)		
海外事業所	-		
電話/FAX番号	0495-76-4311/0495-76-4343 (工場)	E-mail	t_shimizu@lubrolene.co.jp
資本金(万円)	4,000	設立年月	1927年4月
主要取引先	トヨタ、日産、ホンダ、リョービ、アイシン精機、プジョー等		
国際規格	-		
		売上(万円)	93,000
		従業員数(人)	21

2. PR事項

『静電塗布技術で塗布量 1/1000 の実現!』

従来、金型等にスプレーで離型剤を塗布する場合、金型裏面まで塗布できず、かつ離型剤のほとんどが飛散・タレ流れて離型剤の多くがムダになっていました。当社の新技術である静電塗布は、金型裏面にまで回り込んで塗布が可能となり、驚異的に離型剤の塗布量を低減するとともに、金型寿命を最大10倍延長します。

性能向上：油性化および静電塗布により実現した極少量塗布



経済面

●ダイカストマシン 350t の場合の低減効果：従来技術からの低減

項目	新技術：WFR-EC	要因
金型費用	1,500万円/年	水が無く極少量塗布で金型の熱疲労による金型の割れを低減
生産不良率低減	256万円/年	水残り不良が無くなり不良品の再溶解コストを低減
その他低減要素	244万円/年	排水処理費用・水分乾燥用の高圧エアの電気代等の低減
低減効果合計	2,000万円/年	

日本国内 7,100 台の装置に適用した場合、1,500 億円/年のコストダウンが可能。これは、離型剤国内市場 40 億円の約 40 倍にのぼる波及効果。

環境面

●日本国内のダイカストマシン 7,100 台に適用：従来技術からの低減効果

項目	新技術：WFR-EC	効果
CO ₂ 削減量	128万トン/年	25万世帯の年間排出量に相当（1世帯あたり約5トン/年）
排水削減量	119万トン/年	2Lペットボトル約6億本分がゼロになる

ものづくり日本大賞（経済産業大臣賞）、彩の国産業技術大賞、環境賞等を受賞

3. 特記事項

- スーパーディーゼルクリーナー、インジェクタークリーナーの開発・販売
- 乗用車・大型ディーゼルのDPF再生問題を注入タイプで効率的に回復改善する画期的な洗浄剤